

クリーンα

蛋白質・脂質分解 添加洗浄剤(次亜塩素酸ナトリウム添加型)

特 徴

- 強い乳化分散力と軟水化作用によって、蛋白質・脂質等の有機物を溶解し、除去することができます。
- 任意の割合で次亜塩素酸ナトリウムに対する添加濃度を調整することができるため、付着物の程度や機器使用回数の状況に応じて、適切な条件でご使用いただけます。
- 保護コロイド作用によって機材の腐食を防止すると共に金属イオンを封鎖し炭酸カルシウムの生成を抑制し付着を防ぐことができます。

組成、主成分

- 二酸化珪素
- 酸化ナトリウム
- 重合リンキレート剤
- 洗浄助剤

品質規格

- 外観：無色透明液体
- pH：13.4±0.4
- 比重：1.07±0.05

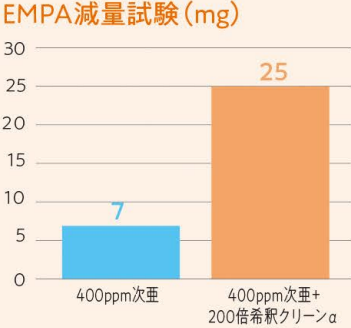
安全性

- 環境面：液状で水に容易に希釈されるため、その移動性により高い安全性があります。
- 残留分解性：イオンへの解離が大きい溶解性無機塩であり、分解が早く殆んど残留しません。
- 環境中での本液化学物質の挙動：
イオンへの解離が大きい溶解性無機塩であるため水環境への拡散後分解します。
またシリカ分は珪酸カルシウムとして沈殿し、ナトリウム分は食塩の溶解形で安定されます。
- 経口急性毒性：マウス… LD50 1,770mg/kg
ラット… LD50 2,000mg/kg
(本剤の安全データシート、SDSによる)

大切な琵琶湖の自然を守る

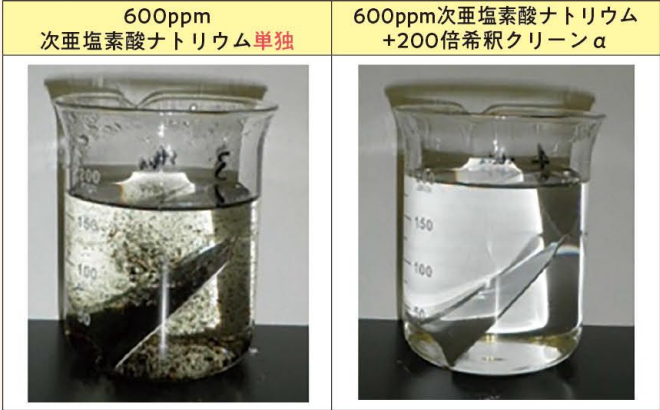
洗浄効果

動物の血液で作成された人工汚染布であるEMPA111試験布5.0cm×2.5cmを各液100ml中に浸漬し、1時間後に、これを引き上げ風乾させた後、重量を測定し浸漬前の重量との減量分を算出した。



金属腐食試験

600ppm次亜塩素酸ナトリウム単独とそれに200倍希釈のクリーンαを混合した溶液に、ステンレス板(SUS304)を浸漬し、38℃の恒温器内で1ヶ月放置後、変化を観察した。



使用方法

10Lタンクへの仕込み量 (L)			機器の 希釈倍率	末端 塩素濃度 (ppm)	クリーンα 末端希釈 倍率
12% 次亜塩素酸 ナトリウム	クリーン α	RO水			
3.3	5.0	1.7	100倍	400	200倍
3.3	3.3	3.3	100倍	400	300倍
3.3	2.5	4.2	100倍	400	400倍
3.3	2.0	4.7	100倍	400	500倍
3.3	1.7	5.0	100倍	400	600倍

使用・保管上の注意

- 酸性物質との混合は厳禁です。
- 本剤をアルミ製の缶等に保管しないでください。
- 本剤及び次亜塩素酸ナトリウムの希釈水は、必ずRO水を使用してください。
(地下水又は水道水、工業用水を用いたりすると珪酸カルシウム沈殿物が析出します)
- 本剤及びその水溶液はアルカリ性であるため、眼や口に入らぬよう注意してください。
万一触れたりした時は直ちによく水洗してください。痛みや異常があれば医師の診察を受けてください。
- 使用に際しては、ゴーグル・ゴム手袋・マスクを着用してください。
(直接素手で本剤を扱ったりすると、その強い脱脂蛋白分解性で皮膚がかさかさになったり刺激を伴ったりします)
- 本液はアルカリ性であるため、排水に際しては充分水で希釈してください。
(本剤を直接河川に放流しないでください)
- 冷暗所に保管してください。
- 直射日光を避け高温の所に置かないでください。

腐食試験

● 高分子材料の影響試験

次亜塩素酸ナトリウムの塩素濃度が1,000ppm+クリーンα60倍希釈となる混合溶液に各材料を浸漬し40℃の恒温器を用い1週間連続で加温した。1週後に浸漬している液を捨て、新しく調製した溶液に替えて、更に40℃で1週間連続加温した。水道水で洗浄し、40℃のオープンで2時間乾燥後重量測定を行った。比較対象として、1,000ppm次亜塩素酸ナトリウムを用いた。

試験結果

重量変化(後-前)	60倍希釈クリーンα+ 1,000ppm次亜塩素酸ナトリウム	1,000ppm 次亜塩素酸ナトリウム
フッ素ゴム	0.046	0.054
ニトリルゴム	0.044	0.107
シリコンゴム	-0.036	-0.009
塩化ビニル	-0.008	0.003
SUS316	0.000	-0.009
ポリエチレン	-0.001	0.007
ポリプロピレン	0.000	0.000
ポリスチレン	-0.001	0.000
ポリカーボネート	-0.001	0.002
ABS	-0.003	0.005
PTFE	0.000	0.002

● 引張強度試験

次亜塩素酸ナトリウムの塩素濃度が1,000ppm+クリーンα60倍希釈となる混合溶液に各材料を浸漬し40℃の恒温器を用い1週間連続で加温した。1週後に浸漬している液を捨て、新しく調製した溶液に替えて、更に40℃で1週間連続加温した。水道水で洗浄し、40℃のオープンで2時間乾燥後引張強度試験を行った。コントロールとして、浸漬していない材料を用いた。

試験結果

万能材料試験機10kN(インストロンジャパンカンパニーリミテッド5966型)を用いて、2cmのつかみ間隔を10mm/分速度で引張り破断時の荷重を計測した。

	60倍希釈クリーンα+ 1,000ppm次亜塩素酸ナトリウム	コントロール
フッ素ゴム	33.5Kgf	34.3 Kgf
シリコンゴム	27.3 Kgf	27.0 Kgf
ニトリルゴム	33.6 Kgf	35.1 Kgf
塩化ビニル	75.9 Kgf	76.3 Kgf

品質保証期間

12ヶ月

荷姿

9L×2 箱/ケース

【製造・販売元】

“清浄化を考える”

株式会社
エーエヌ・テック

〒521-1114 滋賀県彦根市彦富町 931-5
TEL.0749-43-8017 FAX.0749-43-3021
E-mail. a.n.tec@a-n-tec.jp
URL. http://www.a-n-tec.jp